


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年5月13日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第2号	質問議員	10番	遠藤 和秀	
件名	酒匂川左岸道路整備は松田町と同時に				
要 旨					
<p>山北町第5次総合計画では、町道の整備や住宅地の整備で、「民間活力を活用した水上・尾先地区等の住宅開発の促進」とある。水上地区は現在「みずかみテラス」の名称で住宅を建設中で、9月から入居の予定である。また、尾先地区も開発予定地に位置付けされている。このような状況下で、民間活力を生かして「東山北1000計画」の推進をしていくためには、アクセス道路の整備が早急の課題と考える。</p> <p>酒匂川左岸道路については、過去にも議会で一般質問があった。町長は、平成23年9月議会で、「向原～庶子間の河川管理道路の実現については、有効利用が一刻も早くできるよう、県へ要望する」と答弁し、更に平成27年3月議会では、「平成27年2月に県西土木事務所、松田町、山北町と協議をし酒匂川左岸道路の名称で、道路整備をすることを確認している」との答弁があった。</p> <p>このような経過を踏まえると、この件については、県西土木事務所と松田町との協議は当然必要であるが、実現するには、町長が先頭に立って取り組むべきであると考えます。そこで質問する。</p>					
<p>1 松田町では令和4年度一般会計当初予算の「道路新設改良整備事業」で、山北町まで接続する酒匂川左岸道路を新設するための詳細設計委託料を4,866万円計上している。向原～庶子間の「酒匂川左岸道路」の実現化には、松田町と並行して整備を行うことが必須と思うがどうか。</p> <p>2 令和元年12月議会で、「ぐみの木松原先線改良工事は、早急に進めて2022年度内の完成を目指す」と答弁があった。今後の具体的な取り組み計画は。</p>					
以上					